

子ども・若者育成支援センター

◆通称：子若センター◆ ～子ども・若者の相談窓口～

教育支援担当

対象：義務教育期の児童・生徒と保護者、関係者

学校や家庭、学校教育課、関係機関などとチームを組み連携・協働しながら、相談者が早期に学校（学級）復帰や社会的自立ができるように相談と支援をします。

【教育相談】

「もっと友達とよい関係をつくりたい」「学級になじめない」など、さまざまな課題を抱える児童・生徒などへ相談・支援を行い、一人ひとりの成長や発達を促します。保護者などからの相談にも応じます。

支援内容

- 訪問相談…家庭や学校へ訪問し、相談に応じます。
- 来所相談…個別相談では自己理解や対人関係の基本を学びます。小グループ活動ではコミュニケーションスキルなどを学び、集団活動では学習支援やさまざまな体験活動を通して自己成長を図ります。
- 心の教室相談…市内4中学校に心の教室相談員を派遣し、学校での相談活動を支援します。小学校にも、要望に応じ不定期に派遣します。
- 講演会、研修会…市民や学校関係者を対象に、教育支援に関する講演会などを開催します。
- 心の授業…学校からの要請に応じ、子どもたちの心の成長や人間関係づくり、集団づくりを目的としたプログラムを実施します。
- ふれあいの部屋…もの作りやさまざまな体験活動を通じ、自己への気づきや人間関係づくりにつながる機会を提供します。学校やPTAなどが主催する研修会にも出向きます。

相談受付 月曜日～金曜日9:00～16:30（祝祭日と年始・年末を除く）

☎773-3177（来所相談は事前にご予約ください）

若者担当

対象：義務教育終了～39歳の若者と家族、関係者

ニート・ひきこもりなどの若者が、社会参加や就労に向けて一歩を踏み出せるように、一人ひとりに応じた相談と支援をします。

支援内容

- 来所・訪問相談…相談者が社会的な自立ができるように、家族も含めて相談に応じます。
- 居場所の提供…家庭以外で安心して過ごせる場所を提供します。利用者の希望で雑談やもの作り、軽スポーツなど、さまざまな活動を行うことができます。お楽しみ会、男子会、女子会などの利用者同士が交流できるプログラムも開催しています。
- コミュニケーショントレーニング…円滑なコミュニケーションがとれることをめざし、少人数で会話を楽しめるような活動をします。毎月第3木曜日（祝祭日の場合は翌週）に開催します。
- 就労に向けての支援…職場見学や職場体験、作業体験、ボランティア活動など、就労に向けたプログラムを実施しています。長岡地域若者サポートステーションから講師を迎え、「働く」講座も開催します。
- こころの相談会…市の臨床心理士による相談を、月2回開催します。（日程は市報でお知らせ）
- 家族の集い…ニート・ひきこもりなどに悩む若者を、家族としてどう理解し支えていけばよいか一緒に考えます。奇数月の最終土曜日に開催します。年6回開催の一部に、アドバイザーとして外部の専門家が参加します。
- 講演会…ひきこもりなどの人が自立に向けて一歩踏みだせるように、ひきこもり理解が広がるための講演会を開催します。（日程は市報でお知らせ）

相談受付 月曜日～金曜日9:00～16:30（祝祭日と年始・年末を除く）

☎773-6616（来所相談は事前にご予約ください）